

びわ湖大津まちづくり会議 趣意書

「びわ湖大津まちづくり会議」が掲げる目的・方針そして進め方を、趣旨として、以下に宣言する。

【目的】

この10年、地域住民・行政・事業者の三者協働で取組んだ結果、さまざまな場所で市民が集い、賑わいが生み出され、さらに、多くのまちづくりの担い手が育った大津市中心市街地活性化事業は、まちなかに安全・安心そして信頼の絆を根付かせることとなった。今後もその成果を受け継ぎ琵琶湖を中心に、地域の歴史・文化を活かしつつ、更なる大津市中心部の恒常的、且つ、持続性のある活力溢れる回遊性豊かな賑わいの創出をめざす。

【方針】

- ・ JR 大津駅および県庁周辺のさらなる活性化。
- ・ JR 大津駅から湖岸までの導線づくり。
- ・ 浜大津からなぎさ公園にいたる湖岸の一層の活用。
- ・ 北国海道や三井寺・疏水などの歴史資源の活用。
- ・ 大津百町を中心に広がる東海道や宿場町大津の歴史資源の保存と活用。
- ・ 大津祭をはじめとする地域に受け継がれている祭事や文化の伝承と活用。
- ・ 官民連携の下、民間活力の積極的な推進が図れる協働化体制の構築。

【進め方】

- ・ 中心市街地活性化事業を評価し、その成果を一層積極的に進める。
- ・ 大津市や株式会社まちづくり大津と連携し、「方針」の具現化を進める。
- ・ 地域に根ざす民間事業者の活力を見出し、積極的な支援と強固な連携を進める。
- ・ 関係機関とも連携を図り進める。

【活動対象エリア】

- ・ 別に添付するエリア図に記載する、大津百町・県庁周辺・なぎさ公園湖岸および三井寺、疏水の各エリアを合せた区域とする。

平成30年4月吉日

びわ湖大津まちづくり会議